

令和5年度

事業報告

自：令和 5 年 4 月 1 日

至：令和 6 年 3 月 31 日

社会福祉法人かほく市社会福祉協議会

1. 会務・組織の運営

(1) 組織運営・職員体制の強化

1) 理事会・評議員会の開催

① 理事会

- ・ 6月 8日 (木) 第1回理事会
- ・ 6月 26日 (月) 第2回理事会
- ・ 12月 15日 (金) 第3回理事会
- ・ 2月 26日 (月) 第4回理事会
- ・ 3月 15日 (金) 第5回理事会

② 評議員会

- ・ 6月 26日 (月) 第1回評議員会 (定時評議員会)
- ・ 12月 22日 (金) 第2回評議員会
- ・ 3月 27日 (水) 第3回評議員会

2) 評議員選任・解任委員会の開催

- ・ 6月 15日 (木) 第1回委員会
- ・ 12月 22日 (金) 第2回委員会

3) 会計監査の実施

- ・ 5月 29日 (月) 事業等監査会
- ・ 11月 10日 (金) 事業等中間監査会

4) 各種研修会等への参加による役職員の資質及び知識の向上

県社会福祉協議会等が主催する研修会及び職能団体等が主催する勉強会等に積極的に参加した。

5) リスク管理やコンプライアンスに関する管理体制の整備

① 事業継続計画 (BCP) の作成

大規模災害や感染症など緊急事態においても、可能な限り継続的・安定的な事業運営が確保できるよう、事業継続のための体制整備を図る事業継続計画を策定した。

② 男女共同参画の推進

男女がともに生き生きと働くことができる職場環境づくりと、ワークライフバランス (仕事と生活の調和) を推進、啓発を図った。

(2) 福祉サービスに関する苦情解決体制の整備

福祉サービスに関する苦情に対して適切な解決を図るための体制を整備し、円滑な運営を図った。

- ・ 受付件数 0件
- ・ 苦情解決第三者委員会開催 1回

(3) 関係機関との連携強化

1) 各種会議・協議会への参画

- ① 地域福祉関係
 - ・かほく市地域福祉計画策定委員会
- ② 高齢者関係
 - ・かほく市介護保険運営協議会
 - ・かほく市地域包括支援センター運営協議会
 - ・かほく市地域密着型サービス運営協議会
- ③ 障害児・者関係
 - ・かほく市障害者福祉計画等策定委員会
 - ・かほく市地域自立支援協議会
- ④ 虐待関係
 - ・かほく市高齢者及び障害者虐待防止協議会
- ⑤ 子育て関係
 - ・かほく市子ども・子育て会議
- ⑥ 自殺対策関係
 - ・かほく市自殺対策推進委員会

2. 地域福祉推進事業の充実

(1) 地域福祉推進事業の充実

1) 第20回かほく市社会福祉大会の開催

- | | |
|-----|----------------|
| 開催日 | 11月7日(火) |
| 場所 | 七塚健康福祉センター |
| 参加者 | 116名(市内福祉関係者等) |
| 内容 | 式典 会長表彰29名・1団体 |

2) 地域福祉組織の推進

地域住民が抱える課題に対して、地域の住民主体での課題解決に取り組むことができるよう、福祉活動を推進する組織の設置を推進する。

- ① 地区社協、福祉委員会等地域福祉推進基礎組織の設置状況に係る実態調査の実施
 - ・調査対象 地域福祉組織を設置する11市町社協
 - ・回答 7市町社協

3) 社会福祉法人連絡会の開催

① 第1回委員会

- | | |
|-----|-----------------------------|
| 開催日 | 12月21日(木) |
| 内容 | 法人連携による「地域における公益的な取組」の進捗報告等 |

② 小中学校等に対する福祉教育プログラム検討会

・第2回検討会

日 時 5月19日(金)

内 容 小中学校等への取り組みの具体的な内容の協議・検討

・第3回検討会

日 時 10月26日(木)

内 容 中学生への取り組みの具体的な内容の協議

4) 生活支援コーディネーターの配置(市受託事業)

介護保険法に基づく生活支援体制整備事業として、地域において日常生活の総合的かつ一体的な支援体制の整備を促進するため、生活支援コーディネーターを配置。

① 階層別生活支援コーディネーターの配置

ア. 第1層生活支援コーディネーター

担当区域 かほく市全域

イ. 第2層生活支援コーディネーター

担当区域 宇ノ気中学校、河北台中学校及び高松中学校区域

② 協議体(かほく市高齢者支援ネットワーク会議)の開催

開催日 12月20日(水)

場 所 七塚健康福祉センター

参加者 6名

内 容 訪問等活動で得た情報やアンケート調査結果を踏まえた意見交換

5) 地域のお茶の間活動への支援

① 地域のお茶の間活動推進講座

・地域のつながりづくりヒント講座

開催日 2月8日(木)

場 所 七塚健康福祉センター

参加者 33名

内 容 講義 「地域の居場所に集う私たちにできること

～多様な人々とともにあり、ともに作り、つなげるということ～

講師 無料塾寺子屋えがお・子ども食堂、金沢市共生社会推進サポーター

馬渡 徳子 氏

② 地域のお茶の間活動支援事業(助成事業)

・助成件数 17件 290,000円

[内訳]

種 別	件数	助成額
設立・運営支援助成	6件	180,000円
活動支援助成	11件	110,000円

6) 地域づくりに対する相談対応・支援

・相談件数 22 件

[内訳]

区 分	件数
地域のお茶の間活動関連	6 件
子ども食堂関連	11 件
地域活動関連（地域のお茶の間活動、子ども食堂を除く）	0 件
趣味サークル活動関連	1 件
当事者グループ・団体関連	0 件
市民活動グループ・団体関連	1 件
社会貢献活動関連	2 件
その他	1 件

・相談対応回数 74 回

7) 福祉交流事業

① パラスポーツ体験会

開催日 8 月 29 日（水）

場 所 河北台健民体育館

参加者 39 名（福祉団体 2 団体 13 名、福祉事業所 3 事業所 26 名）

内 容 スクエアボッチャ

協力 石川県障害者スポーツ協会

② 聴覚障害者等を対象とした生活教室

ア. 生活教室「料理教室」

開催日 3 月 27 日（水）

場 所 宇ノ気保健福祉センター

参加者 20 名

内 容 料理教室を通じた聴覚障害者と手話学習者の交流

講師 料理研究家 伊藤 まゆみ 氏

8) 福祉用具等の貸出

① 用具貸出件数 106 件 31 用具

[内訳]

区 分	用具種別	貸出件数
学習関連	1 用具	2 件
健康関連	0 用具	0 件
レクリエーション関連	12 用具	76 件
娯楽関連	13 用具	15 件
機器関連	4 用具	10 件
その他	1 用具	3 件

② 車いす貸出件数 64 件

(2) 共同募金配分金の活用

1) 各種福祉団体等への助成

- ・福祉団体 6 団体 480,000 円

2) 歳末見舞金の贈呈

- ・施設・病院利用者 446 名 2,230,000 円
- ・在宅対象世帯 174 件 870,000 円

3) 福祉施設利用者のためのレクリエーション用具贈呈事業

- ・対象事業所 市内 30 事業所
- ・贈呈実績 市内 29 事業所 (1 事業所申請辞退)
- ・内 容 30,000 円を上限としてレクリエーション用具や能登半島地震に伴う被害を受け更新が必要な備品を贈呈

4) 地域のニーズに応じた事業の展開

① 高齢者世帯訪問事業

歳末の時期に合わせて、民生委員が協力のもと、高齢者世帯へ訪問し日常用品を渡すことで見守り活動の一助とした。

- ・訪問世帯 990 世帯

3. 福祉教育とボランティア活動の推進

(1) 福祉教育の推進

1) 福祉教育の機会の提供

① 小中学校における福祉教育の提案、講師調整等

ア. 小学校

・大海小学校

実施日	内 容	対象学年
10 月 10 日 (火)	介助犬との暮らし	4 年生

・高松小学校

実施日	内 容	対象学年
6 月 13 日 (火)	盲導犬との暮らし	4 年生
6 月 30 日 (金)	車イスでの生活について	
12 月 7 日 (木)	車イスバスケットボール体験 福祉車両体験	

・七塚小学校

実施日	内 容	対象学年
11 月 6 日 (月)	車イスバスケットボール体験	4 年生
11 月 9 日 (木)	盲導犬との暮らし	
11 月 17 日 (金)	耳の不自由な人の立場から	

・外日角小学校

実施日	内 容	対象学年
9月21日(木)	盲導犬との暮らし	4年生
11月10日(金)	耳の不自由な人の立場から	
11月28日(火)	ブラインドサッカー体験	

・金津小学校

実施日	内 容	対象学年
10月11日(水)	盲導犬との暮らし	4年生
11月16日(木)	車イスでの生活について	
11月24日(金)	耳の不自由な人の立場から	
12月7日(木)	車イスバスケットボール体験	

・宇ノ気小学校

実施日	内 容	対象学年
5月10日(水)	盲導犬との暮らし	4年生
10月5日(木)	介助犬との暮らし	
11月20日(月)	耳の不自由な人の立場から	

イ. 中学校

・河北台中学校

実施日	内 容	対象学年
6月29日(木)	地域防災学習 避難所運営ゲーム HUG	1年生

② 地域住民を対象とした福祉意識向上のための講座

ア. 親子防災学習

開催日 7月23日(日)

場 所 木津公民館

参加者 22名(親子 11組)

内 容 説明 断水時の対応、防災マップ作成のポイント、公衆・災害用電話の使用方法、設置場所について

体験 公衆電話の操作、災害用電話の録音

講師・指導

(公財)日本公衆電話会 宮下 昭治 氏、ほか1名

七塚地区民生児童委員協議会 遠田 由美子 氏

2) 青少年・学生ボランティアの育成

① ジュニアボランティア体験事業(小学生)

ア. 大海学童保育クラブとことぶき園のオンライン交流会

開催日 8月9日(水)

場 所 大海学童保育クラブ
参加者 大海学童保育児童7人、ことぶき園利用者20人
内 容 なぞなぞ、じゃんけんゲーム、歌のプレゼント、手作りうちわ
贈呈

イ. 赤ちゃんとのふれあい体験

開催日 8月26日(土)
場 所 宇ノ気生涯学習センター
参加者 3名(市内小学校5,6年生)
内 容 未就園児への読み聞かせや手あそび等

② ジュニアボランティアサークル(中学生)

ボランティア活動をとおして地域とのつながりを深め、中学生自身が主体となった社会参加を推進し、思いやりのこころを育むことを目的に活動。

・ジュニアボランティアサークル絆(高松中学校)

メンバー数 11名
ミーティング 10回(毎月1回)
活動回数 28回
内 容 地域のお茶の間活動(内高松)での活動、高松学童保育クラブでの活動、偉人伝紙芝居朗読、フライングディスク大会補助、デイサービスへ古タオル寄贈、中央図書館ボランティア等

・ジュニアボランティアサークルmyan[みゃん](河北台中学校)

メンバー数 20名
ミーティング 7回(毎月1回)
活動回数 22回
内 容 ベルマーク整理、中央図書館ボランティア、放課後児童デイサービスチェンジA.での活動、偉人伝紙芝居朗読、フライングディスク大会補助、あいさつ運動、赤い羽根共同募金活動等

・ジュニアボランティアサークル助け隊(宇ノ気中学校)

メンバー数 40名
ミーティング 10回(毎月1回)
活動回数 53回
内 容 宇ノ気第1・2学童保育クラブ及び宇ノ気南部学童保育クラブでの活動、かほつくるイベント補助、フライングディスク大会補助、偉人伝紙芝居朗読、地域のお茶の間活動(宇野気、七窪)での活動、ランドセルプロジェクトへの協力、中央図書館ボランティア等

③ 高校生ボランティアサークル

高校生がボランティア活動を通じて地域とつながる機会を持つことで、自身の住んでいる地域に目を向け、地域課題に気づき解決を試みる意識・行動を醸成することを目的とした。

- ・メンバー数 9名
- ・ミーティング
開催回数 2回
場 所 七塚健康福祉センター
内 容 活動計画、活動ふり返り 等
- ・活動回数 11回

[内訳]

区 分	回数
海浜清掃	1回
かほっくる桜まつり	1回
フライングディスク大会	1回
ハニーホーム感謝祭	1回
ボランティア交流広場	1回
いきいきステーションスマホ教室	1回
PR活動（SNSでの発信）	5回

④ 学生ボランティアサークル

学生が主体的におこなう社会貢献活動に対して必要な支援をおこなう

- ・メンバー数 2名
- ・活動実績 2回
- ・内 容 放課後児童デイサービスチェンジA.、ライフクリエートでの活動 等

(2) ボランティア活動の推進

1) ボランティア活動の基盤整備、コーディネート機能の強化

① ボランティアのコーディネート

- ・登録数 団体 60団体 個人 1名
- ・相談、調整

[内訳]

区 分	相 談	コーディネート
ボランティア希望	5件	1件
ボランティア依頼	10件	7件
そ の 他	19件	—
合 計	34件	8件

② ボランティア活動保険の加入促進

ア. ボランティア活動保険加入等状況

区 分	加入数	保険金請求
ボランティア活動保険	925 名	0 件
ボランティア行事用保険	1 件	0 件

イ. 助成金請求事務

- ・ボランティア活動保険 173,600 円

③ 企業の社会貢献活動の推進

- ・実 績 1 社
- ・内 容 地域貢献活動等の相談

④ サポートボランティアのコーディネート

各種養成講座等を受講し、当事者に寄り添ったより専門的な活動を行うボランティアの登録、相談、調整。

ア. お話し相手ボランティア

- ・登録者 18 名
- ・相談、調整

区 分	件数
相談	2 件
コーディネート	0 件

- ・活動先 7 件

区 分	件数	回数
個人宅訪問	2 件	20 回
施設訪問	5 件	5 回

2) ボランティア連絡協議会の運営支援

① かほく市ボランティア連絡協議会の運営支援

- ・加盟数 17 団体
- ・総 会
 - 開催日 5 月 13 日 (土)
 - 場 所 七塚健康福祉センター
 - 参加者 42 名
 - 内 容 事業報告及び事業計画
- ・正副会長会議
 - 開催回数 2 回
- ・研修会
 - 開催日 5 月 13 日 (土)

参加者 42名
内 容 最近の詐欺の動向について

② ボランティア交流広場の共催

ア. 第14回ボランティア交流広場～つなごうボランティア広げようまちづくり～

開催日 12月2日(土)

場 所 七塚健康福祉センター

参加者 91名(市内ボランティア団体会員及び中学生、高校生、大学生)

内 容 ボランティア活動紹介(10団体・グループ)

情報交換会

テーマ 「悩みを共有し明日の力にかえよう！」

合唱・手話 「故郷(ふるさと)」(全員参加)

イ. 実行委員会

・開催回数 2回

・実行委員 5名(ボランティア連絡協議会理事)

③ 河北地域ボランティア連絡会への参画・運営協力

ア. 総会・役員会

・開催回数 2回

イ. 交流会

開催日 11月18日(土)

場 所 内灘町文化会館

内 容 講義 「災害に備える～自宅での避難について考える～」

講師 北陸学院大学 教授 田中 純一 氏

3) 情報提供

① 民間助成団体による助成情報の周知・申請手続きの協力

種 別	周知	申請	決定
石川県社協ボランティア活動機器・備品等助成	17件	1件	1件
北國愛のほほえみ基金	7件	0件	0件

(3) ボランティア養成事業の開催

1) ニーズに対応した各種養成講座等の開催

① お話し相手ボランティア養成講座

受講者 3名

開 催 全3回

内 容

・第1回 開催日 6月27日(火)

場 所 七塚健康福祉センター

内 容 講義・演習

「さまざまなコミュニケーションについて
～聴き上手になるための7つのポイント～」

講師 石川県立看護大学 名誉教授 武山 雅志 氏

・第2回 開催日 7月4日(火)

場 所 七塚健康福祉センター

内 容 講義 「認知症高齢者の理解と支援について」

講師 社会福祉法人芙蓉会 山口 和也 氏

・第3回 開催日 7月11日(火)

場 所 七塚健康福祉センター

内 容 講義・演習

「良い聴き手になるために ～傾聴の基本～」

講師 こころの支援員 坂尻 他津子 氏

② お話し相手ボランティア連絡会の開催

お話し相手ボランティア活動者が、情報交換、意見交換を通じて各々のスキルアップにつなげる場として開催。

・開催回数 4回

・登録者 18名

(4) 助成事業

1) 児童・生徒のボランティア活動普及事業の推進・活動助成

・助成実績 市内小学校 6校 278,000円

市内中学校 3校 192,000円

2) ボランティア団体等への活動支援及び助成

・助成実績 ボランティア団体 6団体 110,000円

(5) 収集活動への協力

1) プルタブ

寄贈量 30kg

内 容 リサイクル業者で換金し積立

2) 使用済みインクカートリッジ

回収ボックス設置場所 5ヵ所

内 容 県社会福祉協議会ボランティア活動基金への協力

3) 古切手・ベルマーク

内 容 市内収集ボランティアグループへ寄贈

4. 総合的な相談機能・支援体制の充実

(1) 総合相談機能の充実

1) 福祉なんでも相談の実施

・件数 36件

[内訳] ※ 初回及び匿名の相談受付件数

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
件数	5件	2件	1件	2件	2件	5件	
月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
件数	5件	5件	1件	3件	3件	2件	36件

(2) 支援体制の充実

1) 地域見守りネットワークの強化

地域の見守り活動を担う民生委員児童委員や地域福祉推進員で構成する地域福祉推進チームとの連携を強化し、ネットワークの充実を図った。

① 地域福祉推進チーム連絡会への支援

・支援回数 5回

② 地域福祉推進員活動支援

・地域福祉推進員数 203名 (R6.3.31現在)

③ つながり仕掛隊の派遣

自治会や自主防災会が開催する防災・減災活動等へ、社協職員を派遣し地域の防災力の向上とつながりづくりをすすめた。

・宇野気区

開催日 10月29日(日)

場 所 宇野気区公民館

内 容 福祉の視点を含んだ地域防災活動

5. 生活困窮者等に対する自立支援

(1) 生活困窮者自立支援制度に係る各事業の受託

1) 自立相談支援事業(くらし再建支援センターかほく)の運営(市受託事業)

・相談受付件数 19件

うち、利用申込(関係機関との情報共有同意含む) 19件

・支援調整会議

開催回数 4回

内 容 プラン策定件数 5件(再プラン含む)

プラン評価件数 6件

・相談支援継続件数 199件 (R6.3.31現在)

2) 就労準備支援事業の運営（市受託事業）

就労に向けた社会的自立のための準備段階として、生活リズムの矯正や社会性の構築を目的として生活困窮者等を対象に実施。また、生活保護制度における就労準備支援事業と一体的に実施。

- ・相談受付け数 2名
- ・就労準備支援プログラム実施者数 3名
うち、新規申込者数 0名
- ・就労準備支援プログラム作成件数 6件
- ・プログラム実施回数 82件
[内訳] 日常生活自立支援 76件
社会生活自立支援 6件
就労自立支援 0件

3) 家計改善支援事業の運営（市受託事業）

家計に課題を抱える相談者が自身で管理する力を高め、生活が再生されることを目的として生活困窮者等を対象に実施。また、生活保護制度における家計改善支援事業と一体的に実施。

- ・相談受付け数 2名
- ・家計再生プラン実施者数 4名
うち、新規申込者数 2名
- ・家計再生プラン作成件数 7件
- ・プランによる支援実施回数 115件

(2) 資金貸付事業の実施

1) 生活福祉資金（県社会福祉協議会）

- ・相談件数 40件
 - ・申請件数 3件（うち、決定件数 3件）
- [内訳]

資金の種類	R5 受付		総額 (R6. 3. 31 現在)		
	件数	貸付金額	貸付元金	残高	件数
総合支援資金	0件	0円	6,689,109円	5,389,139円	15件
福祉資金	2件	185,000円	1,208,000円	751,170円	11件
教育支援資金	1件	1,034,000円	4,734,000円	2,305,280円	8件
離職者支援資金	総合支援資金へ移行		2,400,000円	2,132,270円	1件

2) 新型コロナウイルス感染症の影響に係る生活福祉資金（特例貸付）借受人等への相談支援

- ・猶予申請件数 3 件（うち 決定件数 2 件）

[内訳]

資金の種類	件数	猶予決定額
緊急小口資金	2 件	400,000 円
総合支援資金	2 件	1200,000 円

3) たすけあい金庫

- ・年度末金庫総額 6,465,057 円
- ・相談件数 27 件

	R5 受付		未償還額 (R6. 3. 31 現在)		
	件数	貸付金額	貸付元金	残 高	件数
当該年度分	16 件	380,000 円	160,000 円	89,000 円	7 件
前年度以前分			490,000 円	109,000 円	5 件

(3) 生活困窮者一時支援事業

日常生活が経済的にひっ迫しており緊急の支援を要する住民に対して、公的扶助等による安定した生活を確保するまでの空白期間を一時的に支援する。

件 数 9 件（実人数 8 名）

内 容 約 3 日分の非常食等の提供

6. 権利擁護事業の推進

(1) 権利擁護に係る相談窓口の開設

権利擁護、福祉サービス利用支援、生活相談

- ・相談対応回数 7 回
- ・初回相談経路

区 分	件数
市役所・福祉事務所・障害・高齢者支援センター	2 件
ケアマネジャー	3 件
相談支援専門員	1 件
医療機関	1 件
他市町社協	1 件

(2) 福祉サービス利用支援事業（日常生活自立支援事業）の実施（県社会福祉協議会受託事業）

1) 実績

	高齢者	知的障害	精神障害	計
前年度末契約者数 ①	13名	8名	18名	39名
新規契約者数 ②	0名	1名	0名	1名
解約者数 ③	3名	0名	1名	4名
当該年度末契約者数 ④=①+②-③	10名	9名	17名	36名
当該年度利用者数 ⑤=①+②	13名	9名	18名	40名
支援回数	343回	165回	395回	903回

2) 支援体制

- ・専門員 2名（生活支援員兼務）
- ・生活支援員 17名（社協職員 5名、その他 12名）

3) 支援体制の充実

① 専門員の研修及び会議への参加

- ア. 基幹的社協専門員連絡会議（県社会福祉協議会主催）への参加 3回

② 生活支援員に対する研修の開催及び参加

- ア. 生活支援員研修会（県社会福祉協議会主催）（オンライン）

開催日 11月21日（火）

参加者 7名

内容 認知症のある方への支援

(3) 権利擁護研修会の開催

地域に対して、広く権利擁護についての理解促進を図るため開催。

開催日 3月25日（月）

場 所 七塚健康福祉センター

参加者 5名（生活支援員）

内 容 テーマ 「身近な民法・相続について」

講師 松本法務法律事務所 弁護士 松本 亘市 氏

(4) 法人後見事業の実施

1) 受任者数

- ・累計件数 8件

・受任状況

	後見	保佐	補助	計
前年度未受任件数 ①	4名	1名	0名	5名
新規受任件数 ②	0名	0名	0名	0名
終了件数 ③	2名	0名	0名	2名
当該年度未受任件数 ④=①+②-③	2名	1名	0名	3名
当該年度受任件数 ⑤=①+②	4名	1名	0名	5名

2) 支援体制

- ・専門員 2名
- ・後見支援員 4名 支援回数 147回

3) 法人後見運営委員会の開催

- ・第1回 開催日 6月30日(金)
- 出席者 7名
- 内 容 所属団体の取り組み

4) 成年後見事業担当者の資質向上

- ① 令和5年度「持続可能な権利擁護支援モデル事業」研修
- 開催日 12月6日、12月8日、1月17日
- 参加者 3名
- 内 容 講義 「意思決定支援の重要性～地域で生活続けるために～」
- 講師 日本司法支援センター(法テラス)本部
常勤弁護士 水島 俊彦 氏 ほか

7. 訪問介護事業、居宅介護支援事業の円滑な運営

(1) 訪問介護事業

1) 訪問介護事業の実施

- ① 介護保険法指定事業
 - ア. 訪問介護事業 376件
 - イ. かほく市介護予防・日常生活支援総合事業 92件
 - ② 障害者総合支援法指定事業
 - ア. 居宅介護事業 94件
- 2) 在宅福祉サービス事業の充実
- ① 高齢者サービス

② 母子サービス

ア. 産前産後安心ヘルプサービス事業（市受託事業） 3 件

③ 障害者サービス

ア. かほく市地域生活支援事業（市受託事業） 57 件

[内訳] 移動支援事業（外出のための支援） 57 件

3) 訪問介護員としての資質及び知識の向上、各種研修会等への参加
訪問介護員としての資質及び知識の向上のため、各種研修会等に参加。

(2) 居宅介護支援事業

1) 居宅介護支援事業 1,214 件

2) 要支援、要介護認定調査受託事業 21 件（県内 20 件、県外 1 件）

3) 介護予防支援及び介護予防ケアマネジメント業務受託事業 284 件

4) 介護支援専門員としての資質及び知識の向上、各種研修会等への参加
介護支援専門員としての資質及び知識の向上のため、各種研修会に参加。

(3) 福祉輸送事業

1) 介護輸送 264 回

2) ケア輸送 60 回

8. 各種情報提供及び広報の充実

(1) 広報誌「社協だより（No. 47～49）」の発行

・時 期 4 月・8 月・12 月（年 3 回発行）

・発行部数 13,000 部（1 回あたり）

(2) ホームページの充実

・更 新 随時

(3) その他福祉情報の提供・啓発

・各種事業案内等の随時発送

9. 令和 6 年能登半島地震における復旧・復興支援

(1) かほく市災害ボランティアセンター設置・運営（市受託事業）

設 置 日 1 月 22 日（月）

開 所 日 2 月 7 日（水）

会 場 宇ノ気保健福祉センター
 依頼件数 78 件
 活動者数 319 名（ボランティア活動者延人数）

(2) 被災者見守り・相談支援等事業の実施（県受託事業）

被災前とは大きく異なった環境に置かれる被災者が安心した日常生活を営めるよう、見守り支援や日常生活上の相談を行い、各専門相談機関へつなぐ等の支援ができるよう相談員を配置。

・対象世帯 131 世帯（R6. 3. 31 現在）

(3) 生活福祉資金（緊急小口資金）特例貸付の実施（県社会福祉協議会）

・申請件数 15 件（うち、決定件数 15 件）

[内訳]

資金の種類	R5 受付		未償還額（R6. 3. 31 現在）	
	件数	貸付金額	貸付元金	件数
緊急小口資金	15 件	2, 250, 000 円	2, 250, 000 円	15 件

(4) 災害派遣福祉チーム（DWAT）への派遣対応等の広域的支援活動の協力

派遣先 いしかわ総合スポーツセンター[1.5 次避難所]（金沢市）
 和倉小学校[避難所]（七尾市）

派遣職員 2 名（介護支援専門員）

派遣日数 18 日間

10. 各福祉団体への活動支援

- ・かほく市民生委員児童委員協議会
- ・高松地区民生委員児童委員協議会
- ・七塚地区民生委員児童委員協議会
- ・宇ノ気地区民生委員児童委員協議会
- ・かほく市赤十字奉仕団
- ・高松地区ボランティア友の会
- ・七塚地区ボランティア友の会
- ・宇ノ気地区ボランティア友の会
- ・かほく市老人クラブ連合会
- ・高松地区老人クラブ連合会
- ・七塚地区老人クラブ連合会
- ・宇ノ気地区老人クラブ連合会
- ・かほく市遺族会
- ・かほく市遺族会高松支部
- ・かほく市遺族会七塚支部
- ・かほく市遺族会宇ノ気支部
- ・かほく市身体障害者福祉協会
- ・かほく市脳卒中リハビリ友の会
- ・かほく市手をつなぐ育成会
- ・かほく市母子寡婦福祉会

11. 共同募金運動への協力

(1) 赤い羽根共同募金運動

- ・運動期間 10月1日から12月31日まで
- ・募金実績額 2,022,023円

(2) 歳末たすけあい運動

- ・運動期間 12月1日から12月31日まで
- ・募金実績額 4,575,463円

12. 会員会費制の充実

- ・一般会員 各世帯 2,584,800円 (全55区・町会)
- ・特別会員 90名 90,000円
- ・賛助会員 26件 260,000円

13. ㊦第3次かほく市地域福祉活動計画の策定

地域住民主体の地域福祉を推進するための具体的取り組みを示す行動・活動計画である地域福祉活動計画は、地域生活課題の解決に必要な施策の内容や量、体制等の目標を設定し整備する地域福祉計画と一体的に策定した。

- ・計画期間 6年間 (令和6年度～令和11年度)